

是川縄文の里MAP ～是川の歴史再発見！～

昨年度作成された「是川縄文の里MAP」について、是川地区振興会の古戸良一^{ふるとりょういち}会長にお話をうかがいました。

○「是川縄文の里MAP (マップ)」とは

是川地域の名所旧跡など見どころ19か所を写真つきで紹介するマップです。畳1枚相当の大型のマップが、是川縄文館玄関前など地区内の10か所に掲示されているほか、リーフレットは、市庁など市内各所で配布しています。

○マップ作成に至るまで

是川縄文館の開館を機に、是川地区について、もっと紹介したいと思いました。

平成23年の住民自治推進懇談会で「是川の歴史再発見」をテーマに地域の皆さんと話し合い、是川地区の名所旧跡を洗い出し、マップ作りに取り組みようということになりました。平成24年は、資料集めを行い、平成25年に入ってマップ作りに着手、「元気な八戸づくり」市民奨励金を活用し、同年完成しました。

○マップ作成にあたり大変だったこと

名所旧跡に関する文献などが少なく大変でした。八戸市史を参考にしたり、地域のたくさんの人からお話を聞いたりしました。特に、「由来・いわれ」の説明には苦労しました。

○マップを作成してみても

市内の公民館などから見学の依頼も増え、多くの方に見て、知ってもらえるようになりました。

地域の皆さんからも、「こんなところがあったとは知らなかった」と言われることも多く、地域の再発見につながっていると感じます。

特に、青森県初の水力発電所である是川発電所の写真は、地域の方から提供していただきましたが、当時の全景写真はとても珍しく、貴重な一枚です。

○今後について

このマップを活用して、是川の歴史を後世まで伝承することができればと考えています。今後は、説明するガイドがつかなくても、見学に来た人たちが見てわかるようなガイドブックを作りたいと、準備を進めています。



是川縄文の里MAP(是川縄文館正面玄関前)